

令和8年度三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金交付申請書

令和8年9月1日

三重県知事 あて

(申請者) 所在地 **三重県津市広明町13番地**
名称 **フリースクールみえけん**
代表者職氏名 **代表 三重 太郎**

令和8年度において三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金について、**700,000**円の交付を受けたいので、三重県補助金等交付規則第3条及び三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金交付要領第6条の規定に基づき、上記補助金の交付について、三重県補助金等交付規則及び三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金交付要領に定めるところに従うことを同意した上、下記のとおり申請します。

関係書類

- 1 (様式1 別紙1) 三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金に係る事業計画書
- 2 (様式1 別紙2) 三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金に係る収支予算書又はこれに準ずるもの
- 3 (様式1 別紙3) 役員等に関する事項
- 4 (様式1 別紙4) 誓約書兼同意書【団体用】
- 5 (様式1 別紙5) 誓約書【個人用】
- 6 法人登記簿又は登記事項証明書(所管法務局が過去6ヶ月以内に発行したもの)の写し(法人の場合に限る。)
- 7 団体の定款、規約、会則、設立趣意書又はこれに準ずるもの
- 8 フリースクールの事業内容が確認できるパンフレット、案内チラシ等
- 9 学校との連携が確認できる書類の写し(直近のもの1名分で、個人情報に係る部分は黒塗りとする。)
- 10 消費税及び地方消費税についての「納税証明書(その3 未納税額のない証明用)」(所管税務署が過去6ヶ月以内に発行したもの)の写し(法人の場合に限る。)
- 11 県税についての「納税証明書」(三重県の県税事務所が過去6ヶ月以内に発行したもの)の写し(法人の場合に限る。)

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金に係る事業計画書

※行が不足する場合は適宜追加してください。

(1)	フリースクール等の名称	フリースクールみえけん									
(2)	代表者 役職・氏名	代表 三重 太郎									
(3)	所在地	〒514-8570 三重県津市広明町13番地									
(4)	施設概要	施設の開所日を西暦で記入してください。	2025	年	1	月	1	日			
		施設の活動開始日（利用者の受け入れ開始日）を西暦で記入してください。	2025	年	5	月	15	日			
		活動方針、活動理念	学校に「行かない」、「行きたくない」、「行きづらい」子どもたちがたくさんいます。家と学校以外に、安心して過ごせる「居場所」が必要です。当団体は、不登校児童生徒が安心感や他者への信頼感を育みながら、自己肯定感を高めていくなど健やかな成長につながる取組を行っています。								
		主な活動内容	・1日の過ごし方は、子ども自身が決めます。 ・学習、ボードゲーム、運動など、子どもたちがやりたいことを聞き取りながら、活動できるようにしています。 ・屋内での活動に限らず、川遊び・山登りなどの自然体験、美術館・博物館鑑賞などの芸術体験、野菜の栽培・調理実習などの料理体験も行います。								
		URL（HP）	https://www.pref.mie.lg.jp/								
		URL（SNS） ※Instagram、X等があれば記入	https://x.com/koho_mie/ https://www.facebook.com/prefmie/?locale=ja_JP/								
(5)	児童生徒等の利用状況	児童生徒等の利用人数（継続的に通所している利用者）について、記入してください。									
		利用人数	小学生			中学生			その他年齢		
		申請日時点	4	人	2	人	0	人			
(6)	職員の人数・資格等	児童生徒等への関わり方、相談支援等の考え方 (基本的な支援内容等を端的に記載)	さまざまなケースの利用者がいるため、一人ひとりに支援計画書を作成し、当計画書をもとに対応します。日々、職員で利用者個々の状態を共有しながら、必要がある場合は、外部の専門家につなげるなどの対応も行います。								
		職員の人数 ※常勤・非常勤の別に人数を記載	常勤	3	人	非常勤	1	人			
		上記職員の人数のうち、資格保有者の資格等名・人数 (常勤・非常勤の別に人数を記載) (相談支援等に関する資格に限る)	資格等名	3	人	資格等名	1	人			
			公認心理師			保育士					
			精神保健福祉士	1	人			人			
									人		
								人			
		ボランティアスタッフの人数	2	人	合計	6	人				
		特記事項	外部から講師で派遣される方については、ボランティアスタッフには含みません。								

(7)	開所日数	基本開所日数 (土日を含む)	週に		5		日									
		基本開所曜日 (開所曜日の右隣に「○」を記入)	(月)	○	(火)	○	(水)	○	(木)	○	(金)	○	(土)		(日)	
		平日の 基本開所時間帯	10時～17時					土日の 基本開所時間帯								
		特記事項 (上記によらない場合に記入)														
(8)	利用費用	入会金	2万円													
		月会費・利用料等	3万円／月													
		教材費	年間5万円													
		その他の費用	年間の会費：1万円													
(9)	学校との 連携	基本的な連絡頻度 (右隣に「○」を記入)	週に1回 程度			月に1回 程度		○	学期毎に 1回程度		その他					
		基本的な連絡方法 (右隣に「○」を記入、複数回答可)	電話		○	電子メール		○	訪問	○	その他					
		特記事項 (その他を記載した場合は、内容を記入)														
(10)	保護者との 連携	基本的な連絡頻度 (右隣に「○」を記入)	週に1回 程度			月に1回 程度		○	学期毎に 1回程度		その他					
		基本的な連絡方法 (右隣に「○」を記入、複数回答可)	電話		○	電子メール		○	訪問		その他					
		特記事項 (その他を記載した場合は、内容を記入)														

月額ではなく、1回ごとに利用料を規定している場合は、その旨記載してください。
1回／3,000円、10回／25,000円 等

三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金に係る収支予算書

(1) 収入の部 (単位:円)

区分	事業費	備考
補助金	(b) 700,000	黄色のセルだけ記入してください。 a同士、b同士の数字があうようにしてください。 そのほか、下部の※もよくお読みください。
会費(児童生徒納付金等)	3,000,000	
寄附金	100,000	
事業収益	300,000	
その他収益	900,000	
合計	(a) 5,000,000	

※上記「補助金」の事業費(b)は、1,000円未満の端数を切り捨てた額とすること。

(2) 支出の部 (単位:円)

経費区分	事業に要する経費	補助対象経費	積算明細 (詳細に記入すること)
(1)フリースクールの職員にかかる人件費	3,500,000	2,700,000	常勤職員Aの給与:1,500,000円 非常勤職員Bの給与:1,200,000円
(2)施設環境整備にかかる経費	1,000,000	1,000,000	家賃 11ヶ月×5万=550,000円 エアコン設置費用:350,000円 机・椅子の購入:100,000円
(3)施設運営にかかる諸経費	200,000	200,000	消耗品(消毒液、タオル、トイレトペーパー等の消耗品一式)
(4)その他の経費 ※(1)～(3)以外の経費	300,000		
合計	(a) 5,000,000	3,900,000	

補助金交付申請額	(b) 700,000
----------	-------------

3,900,000円×補助率1/3=1,300,000円
開所日数 1～2 日以上の補助上限額は500,000円
開所日数 3～4 日以上の補助上限額は600,000円
開所日数 5 日以上の補助上限額は700,000円
※1,000 円未満の端数は切り捨てた額を記入すること

※1 補助対象経費は、事業に要する経費のうち、交付要領別表1－1及び別表1－2の「対象経費」に掲げる経費
なお、100円未満の端数が生じた場合は、その端数を切り捨てるものとする。

※2 補助対象経費の 1/3 を乗じた額を補助金交付申請額(b)に記入し、1,000 円未満の端数は切り捨てた額を記入すること。
なお、補助金交付申請額(b)の補助上限額は、開所日数に応じて、500,000円、600,000円、700,000円となるため、この金額を超える額を記入しないこと。

※3 「収入の部」の事業費の合計(a)と「支出の部」の事業に要する経費の合計(a)を一致させること。

※4 「収入の部」の補助金(b)と「支出の部」の補助金交付申請額(b)を一致させること。

(様式1 別紙3)

役員等に関する事項

事業者名 フリースクールみえけん

※氏名の欄には、よみがなを忘れずに記載してください。

職 名	氏 名 (よみがな)	生 年 月 日 (和暦)	性 別
代表	三重 太郎 (みえ たろう)	昭和59年2月8日	男
副代表	三重 花子 (みえ はなこ)	昭和62年7月25日	女

※1 本様式は、「三重県の交付する補助金等からの暴力団等排除措置要綱」第3条の規定に基づき、三重県警察本部に対して確認を行うために使用します。

※2 「役員等」とは、次に掲げる者をいいます。

- ・法人にあっては、非常勤を含む役員、支配人、支店長、営業所長及びその他これに類する地位にある者並びに経営に実質的に関与している者
- ・法人格を有しない団体にあっては、代表者及び経営に実質的に関与している者
- ・個人にあっては、その者及びその者に対し支配関係にある者

(様式1 別紙4)

誓約書兼同意書【団体用】

「令和8年度三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金」を申請するにあたり、次のとおり誓約・同意します。

記

- 1 補助金交付要領で規定する補助対象事業者の要件を全て満たしています。
- 2 三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金の交付要領及び運営ハンドブックの内容を理解し、遵守します。
- 3 申請書（関係書類を含む。）の内容に虚偽はありません。また、本補助金の申請にあたって提出する書類の写しは全て、原本と相違ありません。
- 4 提出書類の不備等があった場合は、県が求める書類等を速やかに提出します。なお、県の指定する期間内に書類の不備等が解消されなかった場合は、補助金の交付を受けることを辞退したものとみなします。
- 5 本補助金の交付後、虚偽または補助対象事業者に該当しない事実等が判明し、補助金の交付決定が取り消された場合は、補助金を全額返還することに応じます。
- 6 交付申請、状況報告、実績報告その他一切の手続きに関し、県から現地確認、立入検査または質問の求めがあった場合は、これに応じます。

三重県知事 へ

令和8年9月1日

所在地 三重県津市広明町13番地

名称 フリースクールみえけん

法人の代表者又は本申請
に係る個人事業者等本人
(署名) 三 重 太 郎 (自著)

※必ず法人の場合は申請者である法人の代表者、個人事業者等の場合は申請者本人が全ての内容を確認の上、自署してください。

(様式1 別紙5)

誓約書【個人用】

「令和8年度三重県フリースクール等民間施設運営支援補助金」を申請するにあたり、利用者やその保護者への相談支援等に携わる以下に記載する者が、利用者に対する体罰や虐待、性犯罪や性暴力その他不適切な行為、人権侵害行為等を行っていないことを誓約します。

令和8年9月1日

三重県知事 へ

(申請者) 所在地 **三重県津市広明町13番地**
名 称 **フリースクールみえけん**
代表者職 氏名 **代表 三重 太郎**

氏 名 三重 太郎 (自署) 氏 名 三重 花子 (自署)

氏 名 鈴鹿 三郎 (自署) 氏 名 伊勢 四郎 (自署)

氏 名 松阪 五郎 (自署) 氏 名 紀南 六郎 (自署)

氏 名 _____ (自署) 氏 名 _____ (自署)

氏 名 _____ (自署) 氏 名 _____ (自署)

※正規・非正規職員にかかわらず、ボランティアスタッフも含めて、利用者やその保護者への相談支援等に携わる全ての者が、自署してください。

※署名の数は、「様式1 別紙1」「(6) 職員の人数・資格等」の人数と一致させてください。

※本様式は、複数枚にわたって提出することもできます。

※氏名欄が不足する場合は、適宜行を追加してください。

例えば、定期的にボランティアスタッフの方が来られず、署名がもらえない場合が想定されます。その場合、別途、郵送での対応を行うなど、本様式が複数枚にわたる場合でも、必要人数分がそろっているならば、問題ありません。